

Ⅲ 2024年 7月 大王製紙(株) 産業廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報

1. 総括 産業廃棄物処理施設の維持管理における基準値超過はありませんでした。

2. 維持管理の状況に関する情報

	三島工場												可児工場			
	11号ボイラー			15号ボイラー				20号ボイラー		23号ボイラー			4号ボイラー			
1) 廃棄物の種類と処分量	汚泥	木くず	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	紙くず	汚泥	廃プラスチック類	汚泥	木くず	廃プラスチック類	汚泥	木くず	燃え殻	紙くず
(1) 産業廃棄物の種類																
(2) 処分量 (トン/月)	5,197	0	56	13,119	177	409	80	4,628	67	3,342	0	44	2,396	1,424	99	0.3

2) 産業廃棄物処理施設での維持管理状況

(1) 燃焼ガス温度、集じん器前燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素濃度

① 燃焼ガス温度 (°C)	902	991	881	910	882
(維持管理基準) (°C)	(800以上)	(800以上)	(800以上)	(800以上)	(800以上)
② 集じん器前燃焼ガス温度 (°C)	201	200	196	195	187
(維持管理基準) (°C)	(おおむね200以下)	(おおむね200以下)	(おおむね200以下)	(おおむね200以下)	(おおむね200以下)
③ 排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	51	54	28	12	25
(維持管理基準) (ppm)	(100以下)	(100以下)	(100以下)	(100以下)	(100以下)
④ 排ガスを採取した位置	別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
⑤ 測定結果が得られた日	2024年8月1日	2024年8月1日	2024年8月1日	2024年8月1日	2024年8月1日

\* 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集じん器に流入する燃焼ガスの温度、排ガス中の一酸化炭素の濃度は、全て連続測定しており、記載している数値は、月間平均値です。  
 なお、連続測定のトレンドグラフは、三島工場及び可児工場でご覧可能です。

(2) 排ガス中のダイオキシン類濃度

① ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	0.00022	0.0000004	0.0038	0.058	0.00049
(排出基準) (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	(0.1以下)	(0.1以下)	(0.1以下)	(0.1以下)	(0.1以下)
② 排ガスの採取日	2024年4月26日	2023年6月9日	2023年7月14日	2024年2月6日	2023年11月28日
③ 排ガスを採取した位置	別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
④ 測定結果が得られた日	2024年6月18日	2023年7月12日	2023年8月29日	2024年2月19日	2024年1月12日

\* ダイオキシン類濃度は、最新のデータです。採取日から測定結果が得られる日まで、約1ヶ月かかります。

(3) ばいじん除去の実施年月日

① 冷却設備	2024年 4月 1日 ～ 4月 9日	2024年 6月 1日 ～ 6月17日	2024年 7月 1日 ～ 7月13日	2024年 1月15日 ～ 1月26日	2024年 7月22日 ～ 7月23日
② 集じん器	〔電気集じん機 連続除去〕	〔電気集じん機 連続除去〕	〔電気集じん機 連続除去〕	〔バグフィルター 連続除去〕	〔電気集じん機 連続除去〕
③ 湿式スクラバー	2024年 4月 3日 ～ 4月 4日	2024年 6月10日 ～ 6月11日	2024年 7月 4日 ～ 7月11日	2024年 1月20日 ～ 1月23日	設備無し

\* 記載した年月日は、冷却設備、湿式スクラバーに堆積したばいじんを除去した日を示しています。

(4)ばい煙濃度

①硫黄酸化物(K値)

最大値		0.09	0.13	0.22	0.04	1.81
平均値		0.02	0.04	0.04	0.00	0.66
(排出基準)		(6以下)	(6以下)	(6以下)	(6以下)	(11.5以下)

②窒素酸化物(濃度)

最大値	(ppm)	156	146	177	195	225
平均値	(ppm)	135	121	146	166	157
(排出基準)	(ppm)	(300以下)	(300以下)	(250以下)	(250以下)	(250以下)

③排ガスの採取日

連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定
------	------	------	------	------	------

④排ガスを採取した位置

別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
-----	-----	-----	-----	-----

⑤測定結果が得られた日

2024年8月1日	2024年8月1日	2024年8月1日	2024年8月1日	2024年8月1日
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

\* 硫黄酸化物(K値)は、連続測定している硫黄酸化物濃度の1時間平均値の月間最大値と平均値から算出した数値です。K値に単位はありません。  
K値は、硫黄酸化物排出量を有効煙突高さの2乗で割った値で、排出基準として大気汚染防止法で定められた数値です。  
硫黄酸化物排出量は、地域別に定められたK値で規制されており、K値が小さいほど規制が厳しくなります。

(5)ばいじん濃度

①ばいじん濃度

(g/m <sup>3</sup> N)	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.012
(排出基準)	(0.08以下)	(0.08以下)	(0.08以下)	(0.3以下)	(0.3以下)

②排ガスの採取日

2024年6月25日	2024年6月25日	2024年6月19日	2024年6月19日	2024年6月7日
------------	------------	------------	------------	-----------

③排ガスを採取した位置

別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
-----	-----	-----	-----	-----

④測定結果が得られた日

2024年7月1日	2024年7月1日	2024年6月24日	2024年6月24日	2024年6月20日
-----------	-----------	------------	------------	------------

\* ばいじん濃度は、2ヶ月に1回測定します。記載の数値は最新のデータです。また、採取日から測定結果が得られる日まで、最大で約3週間かかります。

(6)塩化水素濃度

①塩化水素濃度

(mg/m <sup>3</sup> N)	1.4	0.6	3.5	4.0	45
(排出基準)	(700以下)	(700以下)	(700以下)	(700以下)	(700以下)

②排ガスの採取日

2024年7月24日	2024年7月24日	2024年7月24日	2024年7月26日	2024年6月7日
------------	------------	------------	------------	-----------

③排ガスを採取した位置

別図1	別図1	別図1	別図2	別図3
-----	-----	-----	-----	-----

④測定結果が得られた日

2024年8月1日	2024年8月1日	2024年8月1日	2024年8月1日	2024年6月20日
-----------	-----------	-----------	-----------	------------

\* 塩化水素濃度は、2ヶ月に1回測定します。記載の数値は最新のデータです。また、採取日から測定結果が得られる日まで、最大で約3週間かかります。